

Ⅲ 東京都社会福祉協議会会長表彰状受賞者

1 ボランティア等社会福祉協力者・団体

23名16団体

氏名・団体名／推薦者 活動開始年月	内 容
墨田区BBS会／ 墨田区社会福祉協議会 平成24年3月	非行少年の立ち直り支援 主な活動として墨田区内の母子生活支援施設への学習支援活動を実施している。墨田区保護司会・更生保護女性会と協力し、社会を明るくする運動に参画し、明るい社会づくりを目指している。
岸川 巖／ 東久留米市社会福祉協議会 平成8年4月	地域でのボランティア活動 市民に心肺蘇生法を普及させるため東久留米市 CPR 友の会を仲間と設立し、延べ1万人以上の市民に講習を実施した。また、外国人支援グループでの活動のほか、平成17年からは個人として、視覚障害者のガイドや車いすユーザーの外出支援、地域福祉イベントへの協力など精力的に活動している。
木村 千世子／ 社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム 平成24年2月	配食ボランティア 至誠ホームの社会貢献事業である「配食サービス」にて、週1回、地域に住む高齢者への夕食を手渡しで配達し、利用者への声かけによる安否確認も担っている。コロナ禍であっても活動を休止させることなく継続した。
かけはし／ 足立区 地域のちから推進部 昭和62年6月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など、日本で生活していく上で必要な知識も提供している。30年を超える活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、日本語の指導法や接し方について日々研究・向上を図っている。
日本語教室ともだち／ 足立区 地域のちから推進部 昭和63年4月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など、日本で生活していく上で必要な知識も提供している。30年を超える活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、日本語の指導法や接し方について日々研究・向上を図っている。
日本語教室「なかよし」／ 足立区 地域のちから推進部 平成5年4月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など日本で生活していく上で必要な知識も提供している。30年を超える活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、日本語の指導法や接し方について日々研究・向上を図っている。
日本語ボランティア・あいあい ／ 足立区 地域のちから推進部 平成7年5月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など、日本で生活していく上で必要な知識も提供している。30年近い活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、日本語の指導法や接し方について日々研究・向上を図っている。

氏名・団体名／推薦者 活動開始年月	内 容
グループ・リンク／ 足立区 地域のちから推進部 平成14年1月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など日本で生活していく上で必要な知識も提供している。20年を超える活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、日本語の指導法や接し方について日々研究・向上を図っている。
言の葉／ 足立区 地域のちから推進部 平成16年4月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など日本で生活していく上で必要な知識も提供している。20年近い活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、日本語の指導法や接し方について日々研究・向上を図っている。
日本語サークル「くりはら」／ 足立区 地域のちから推進部 平成17年4月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに、週に1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など日本で生活していく上で必要な知識も提供している。20年近い活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、東日本大震災やコロナ禍を乗り越えて活動を続けている。
日本語ボランティアめいめい／ 足立区 地域のちから推進部 平成20年5月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など日本で生活していくうえで必要な知識も提供している。15年を超える活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、地域の外国にルーツを持つ人々にとって非常に重要な存在になっている。
ひまわり／ 足立区 地域のちから推進部 平成21年12月	日本語教室の運営 足立区および周辺地域に住む外国人向けに週1回、日本語教室を開設している。日本語だけではなく、日本の文化や習慣など日本で生活していく上で必要な知識も提供している。10年を超える活動により、外国人同士の交流の場ともなっており、地域の外国にルーツを持つ人々にとって非常に重要な存在になっている。
石山 道子／ 社会福祉法人台東区社会福祉 事業団 台東区立老人福祉センター 平成25年4月	高齢者施設でのボランティア活動 週1回、施設の受付の一輪挿しに花をいけている。利用者の癒しになるほか、花の名前を覚えたり季節感がわき会話のきっかけになるなど利用者の楽しみにつながっている。長年にわたり地道なボランティア活動に尽力している。
シニアITクラブ／ 多摩市社会福祉協議会 平成19年4月	パソコン指導ボランティア 月2回程度、市民を対象にパソコンアプリ等の質問対応と相談を実施し、市民のパソコンスキルアップのボランティア活動を行っている。

氏名・団体名／推薦者 活動開始年月	内 容
NPO法人多摩生活サポートセンター／ 多摩市社会福祉協議会 平成12年4月	パソコン指導ボランティア 毎週火曜日にパソコントラブル相談を実施し、初心者や高齢者などお困りの方に問題解決をすることで、情報化社会への円滑な対応を図っている。
南多摩日本語の会／ 多摩市社会福祉協議会 平成13年4月	外国人支援ボランティア 多摩市・日野市およびその近くの来日外国人に日本語教育や日本文化の紹介などを行っている。また、2か月に1回、日本語講師養成講座を開催し、国際友好親善に貢献している。
東村山市視覚障害者友の会／ 東村山市社会福祉協議会 東村山ボランティアセンター 昭和53年	視覚障害に関する理解の促進活動 視覚障害者相互の親睦・啓発や福祉向上を目指した活動を45年にわたり続けている。また、市内小学校の福祉体験学習ではゲストティーチャーとして尽力しており、子どもたちの目線に合わせた話と交流は、子供たちや教員の福祉理解につながる大事な機会となっている。
音訳サークルるるんぶ／ 社会福祉法人同胞互助会 愛全園 平成13年7月	高齢者施設での音訳ボランティア活動 コロナ前は週1回、朗読・紙芝居・合唱・体操など利用者に合わせた活動をおこなっていた。コロナ禍においては、月2回、利用者の希望に添った小説をオンラインで読み聞かせを行い、利用者の楽しみになっている。
板山 芳江／ 社会福祉法人白十字会白十字 ホーム 昭和57年4月	高齢者施設でのボランティア活動 長年にわたり利用者への訪問活動、行事や近隣小学校との交流活動のサポート、子育てサロン活動での子供たちと利用者との交流活動など幅広い活動をおこなっており、コロナ禍では施設の花の手入れを行っている。
池上 珠子／ 港区社会福祉協議会 平成13年2月	地域の子育て支援 ファミリーサポートセンター事業の協力会員として、多くの子育て世帯への支援に努めている。また、継続的な保育や送迎など幅広いサポート内容を対応している。サブリーダーをしていた経験も活かし、区民が安心して子育てできる環境の向上に貢献している。
清水 百合子／ 港区社会福祉協議会 平成13年5月	地域の子育て支援 ファミリーサポートセンター事業の協力会員として、多くの子育て世帯への支援に努めている。また、定期的な送迎のサポートや自宅での保育を受け入れるなど利用会員とよい関係性を築き、区民が安心して子育てできる環境の向上に貢献している。
古川 久江／ 港区社会福祉協議会 平成18年1月	地域の子育て支援 ファミリーサポートセンター事業の協力会員として、多くの子育て世帯への支援に努めている。大変なケースや早朝のサポートなども快く引き受けて対応している。長年、本事業の協力会員として区民が安心して子育てできる環境の向上に貢献している。
小川 裕子／ 社会福祉法人東京かたばみ会 調布八雲苑 平成25年7月	高齢者施設でのボランティア活動 毎週金曜日・土曜日の週2回、デイサービスでのお茶出しや、昼食の準備・後片付け等をおこなっている。また、施設の行事、イベント等の手伝いとしても貢献している。

氏名・団体名／推薦者 活動開始年月	内 容
武田 由紀子／ 社会福祉法人日本点字図書館 平成17年12月	朗読ボランティア プライベートサービスの個人朗読において、62タイトル（603時間）、デージー編集 20タイトル（164時間）を朗読した。医学書を読める数少ない朗読者で、医学書を希望する多くの利用者ニーズに応えている。
森平 邦子／ 社会福祉法人日本点字図書館 平成4年4月	点訳ボランティア 点訳活動に長年意欲的に取り組み、近代文学から現代の人気作家の作品まで幅広く点訳し、視覚障害者の読書の充実に大いに貢献している。
道口 由美子／ 調布市社会福祉協議会 平成12年5月	サロンの開催 障害者地域活動支援センターでのサロン活動を中心に、当事者協力員として、さまざまな方の声に耳を傾け、利用者に寄り添い安心できる場づくりに尽力した。
高松 光子／ 調布市社会福祉協議会 平成13年4月	地域でのボランティア活動 高齢者や障害者に向けて、楽しく無理のない体操を長年指導している。体を動かすことの大切さなどを伝えながら、健康の意識を高める取組みにもなっている。
坂本 千恵／ 調布市社会福祉協議会 平成13年6月	高齢者施設、障害者施設での書道指導 障害者地域活動支援センターのデイサービスおよび介護保険の通所介護において、書道の講師として長年障害者や高齢者の趣味・余暇活動に携わっている。利用者の個性を大切に、丁寧な指導を行っている。
片岡 和代／ 調布市社会福祉協議会 平成13年6月	障害者施設での支援活動 障害者地域活動支援センターでのパソコン講習会の助手、作業体験デイサービスの点字指導、要約筆記の講師等、地域の障害者のために、長年にわたり幅広い活動を行っている。
政井 朋子／ 調布市社会福祉協議会 平成14年4月	視覚障害者の移動支援 社協の同行援護事業に従事、活動している。長年にわたり利用者に寄り添い、安心安全な外出支援をしている。
荒川 幹子／ 調布市社会福祉協議会 平成14年4月	視覚障害者の移動支援 社協の同行援護事業に従事、活動している。長年にわたり利用者に寄り添い、安心安全な外出支援をしている。
福田 恵子／ 調布市社会福祉協議会 平成14年11月	高齢者施設での調理活動 長期にわたりデイサービスにて、手作りの昼食を施設内の調理室で作っている。栄養バランスの良い手作りの昼食はとても好評で利用者にもメニューの紹介などを行い交流している。
薄衣 溶子／ 調布市社会福祉協議会 平成15年4月	手話通訳ボランティア 調布市登録手話通訳者として、調布市社会福祉協議会手話通訳派遣事業に長期にわたり、貢献している。また年間20回程度ある研修会に参加し、手話技術の研鑽、聴覚障害者の理解に努めている。

氏名・団体名／推薦者 活動開始年月	内 容
中谷 小夜子／ 調布市社会福祉協議会 平成15年4月	手話通訳ボランティア 調布市登録手話通訳者として、調布市社会福祉協議会手話通訳派遣事業に長期にわたり、貢献している。また年間20回程度ある研修会に参加し、手話技術の研鑽、聴覚障害者の理解に努めている。
池川 ひろみ／ 調布市社会福祉協議会 平成15年9月	高齢者施設での調理活動 長期にわたり介護保険対象者のデイサービスにて、手作りの昼食を同じ施設内の調理室で作っている。栄養バランスの良い手作りの昼食はとても好評で利用者にもメニューの紹介などを行い交流している。
歌声談話室／ 社会福祉法人東京栄和会 平成17年10月	高齢者施設での音楽ボランティア これまで145回にわたりコンサートを開催している。入居者に向け、様々なジャンルの曲を手拍子や手話、楽器を使って一緒に楽しんでもらうプログラムを展開しており、コロナ禍においてはオンラインでの活動も行っている。
篠田 乃武子／ 公益社団法人銀鈴会 平成25年4月	咽頭摘出者の発声指導 当事者としての自身の経験をもとに、ボランティアとして喉摘者に食道発声指導やアドバイスをを行い、10年間で100名の喉摘者を社会復帰させた。年間100回の練習、指導に力を尽くしている。
領家 宣雄／ 公益社団法人銀鈴会 平成25年4月	咽頭摘出者の発声指導 当事者としての自身の経験をもとに、ボランティアとして喉摘者に電気式人口喉頭発声やアドバイスをを行い、10年間で90名以上の喉摘者を社会復帰させた。年間104回の練習、指導に力を尽くしている。
岩淵 素子／ 大田区立障がい者総合サポ ートセンター 平成19年12月	音訳ボランティア 蔵書製作だけでなく、区報やセンターの定期刊行物を継続的に音訳している。区報担当および歴史街道担当者として7年間、録音図書製作に積極的に携わっている。令和2年度からは音訳者養成講座の講師として人材育成にも携わっている。

氏名・団体名／推薦者

内 容

一般社団法人田代基金／ 寄付による貢献。
一般社団法人日本心身障害児
協会
島田療育センター